

한통련 뉴스레터

제89호

発行:在日韓国民民主統一連合 (韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284
メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

ニュースレター配信をご希望の方はchuo@korea-htr.orgまでご連絡ください。(メールにお名前をご記入の上、件名に「韓統連ニュースレター配信希望」とお書きください)

정세 情勢

●尹大統領「国政ブリーフィング」開催…民意を無視し現実とかけ離れた認識を露呈



国政ブリーフィングで発言する尹錫悦大統領

尹大統領「国政ブリーフィング」開催

尹錫悦(ユン・ソンニョル)大統領は8月29日にソウル竜山の大統領室で、尹政権が進める「4+1(年金・医療・教育・労働+少子化対策)」改革の報告およびメディアとの質疑応答からなる「国政ブリーフィング(国政に関する記者会見)」を開催した。

不振を極め民生を破たんさせている経済状況については「確実に回復している」とし、医大定員増で医療界の反発を招き混乱状態の医療については「非常診療体制は円滑」だと、現実とまったくかけ離れた認識を示した。

大統領による圧力が取りざたされる海兵隊員殉職事件については「聴聞会で外圧がないことが明らかになった」と否定的態度を示し、検察がキム・ゴニ夫人のブランドバッグ授受に関して特惠(訪問)調査を実施したことについては「何の問題もない」と開き直った。

と開き直った。

独立記念館長の人事に関連しては「(館長に任命されたニューライト人士の)キム・ヒョンソク氏とは面識がない」、さらに「ニューライトはよく知らない」と強弁。反労働・労組嫌悪に加えてニューライト史観を展開し物議を醸したキム・ムンス雇用労働部長官の人事については「人事は国家に対する忠誠心と職務能力、この二つを見て決める」と原則論を持ち出して押し通した。「光復節」演説で言及した「反国家勢力」については「スパイ活動をしたり、国家機密を流出させたり、北の政権に追従しながら、韓国アイデンティティを全面的に否定したりする人々を指す」と平然と説明。

韓米日首脳会談(昨年8月、キャンプデービッド)で確認した3カ国協力体制は「(米日の新政権が発足して)指導者の変更があっても変わらない」と強調した。

野党「どの国の大統領？」

尹大統領の発言に対し野党は「財政も福祉も外交も安保も最悪なのに、大統領一人で違う国に住んでいるのではと思えるほどだ」「共に民主党」、「大統領の惨たる認識、これこそ国家非常事態(進歩党)」、「現実とかけ離れた内容があまりにも多い。第二の『長ねぎ事件(※1)』」(改革新党)と厳しく批判した。

尹大統領、国会開会式を欠席

第22代国会の開会式が9月2日、開催されたが、尹大統領は出席しなかった。現職大統領が国会の開会式に出席しなかったのは第6共和国発足後初めて。

大統領室関係者は大統領の欠席について「野党による弾劾と聴聞会が乱発され、『戒厳説（※2）』が飛び交い、大統領への抗議が予想される非正常な国会の開会式に出席するのは簡単ではない」として理由を国会のせいにした。

禹元植（ウ・ウォンシク）国会議長は開会式で、「国会を尊重せずに国政運営の成果を出すことはできない」とし、「国会の声に耳を傾けることが政府が成功する道」と述べ、暗に尹大統領を批判した。

尹政権には退陣しかない

予想されたとはいえ、民意を無視し独善とごう慢に満ちた尹大統領の姿勢が余すところなくあらわれた今回の国政ブリーフィング。尹大統領は「手ごたえ」を感じたのか、メディアや国民との意思疎通のために、こうしたブリーフィングを定期的を実施するという。しかし、総選挙で民意を集めた野党が主導する国会を軽視し、結局は

国民を無視していることをあからさまに示した。尹大統領に期待するものは何もなく、尹政権には退陣しかないことが明らかになっただけのブリーフィングであった。

※1 尹大統領は市場視察で長ねぎ価格を正しく把握しないまま自身の民生政策を称賛し、国民から厳しい批判を浴びた。

※2 第一野党「共に民主党」の李在明（イ・ジェミョン）代表と与党「国民の力」の韓東勳（ハン・ドンフン）代表は9月1日、国会で会談し、民生問題に関する両党の共通公約協議機構を運営することで合意した。会談の中で李代表は「最近、戒厳令（が発令される）という話が何度も出ている」「戒厳の解除を国会が要求することを防ぐため、戒厳宣言と同時に国会議員を逮捕・拘禁する計画を立てたという話もある」などと言及した。これに対し大統領室の高官は「戒厳令発令説は話にならない政治攻勢で、あり得ない」と一蹴した。一方、尹大統領は△軍と警察の最高責任者を親尹人士で固め△頻繁に「反国家勢力」に言及し△戦争の危機を助長していることから、「戒厳説」には信ぴょう性があり警戒すべきだとの声が出ている。

●韓日首脳会談、「韓日・韓米日協力の強化」確認…野党・市民社会、対日屈辱外交を糾弾



首脳会談前に握手する尹錫悦大統領と岸田首相

韓日首脳会談、開催

尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領は9月6日、ソウルの大統領室庁舎で退任を前に訪韓した岸田文雄首相と会談した。午後3時半すぎに始まった首脳会談は少人数会

合と拡大会合をあわせて約1時間40分行われた。両首脳の会談は今回が12回目で、今年に入って3回目。

金泰孝（キム・テヒョ）国家安保室第1次長が会談内容を記者会見で伝えた。

両首脳は核問題を含め北朝鮮（※正しくは朝鮮、以下同じ）に対応するための韓日・韓米日間の協力が重要だと改めて確認し、北朝鮮がロシアを後ろ盾とした挑発をできないよう、冷静な対応態勢を維持することを申し合わせた。

岸田首相は、尹大統領が8・15光復節に発表した南北統一構想「統一ドクトリン」への支持を改めて表明し、尹大統領はこれに謝意を示した。

歴史問題を巡っては岸田首相が、1998年の韓日パートナーシップ宣言をはじめ

とする歴代内閣の歴史認識を日本政府が継承していると改めて表明。日本植民地時代の徴用（強制労働）問題について「心が痛む」と言及した。「佐渡島の金山」のユネスコ世界文化遺産への搭載については首脳間で言及はなかった。

尹大統領は会談の冒頭で、韓日・韓米日の協力進展のために、自身と岸田首相が築いてきた協力の前向きなモメンタム（勢い）を維持することが重要だとの考えを示した。尹大統領は、さらに明るい未来に向かう歩みを続けられるよう、双方が前向きな姿勢で共に努力していくことを期待すると述べた。

岸田首相は未来に向けて韓国と協力していくことがとても重要だと応じ、両国間の緊密な連携が地域の平和と安定に欠かせないと強調した。

両者は、次期首相に誰がなっても両国関係の重要性に変わりはないとし、来年に両国の国交正常化60周年を迎えるのを前に、尹政権発足後から続く関係改善の流れを維持すべきだとの考えで一致した。

野党・市民社会団体、対日屈辱外交を糾弾



韓日歴史正義平和行動などが岸田首相訪韓を糾弾

第一野党「共に民主党」のハン・ミンス報道担当は7日、記者会見で「岸田首相から歴史問題に関する誠意ある謝罪の言葉はついになかった」「し烈な外交戦を知らないアマチュア大統領の外交は、カモにされる外交、屈辱外交になってしまった」と批判し、冷厳な外交の現実を直視すべきと忠告した。

進歩党のチョン・ヘギョン議員は5日、記者会見で「容認できない首脳会談」だとし、「尹大統領は『佐渡島の金山』の件

で、強制動員の歴史を消去したことを感謝されようと岸田首相を呼んだのか」と皮肉った。

韓日歴史正義平和行動と自主統一平和連帯、「日本の放射能汚染水海洋投棄阻止共同行動」は6日、大統領室庁舎近隣で記者会見「親日売国 尹錫悦を糾弾する！ 歴史歪曲・独島領有権主張 岸田を糾弾する！」を開催し、「尹政権の対日外交は『親日売国』だ」「岸田首相の訪韓で、尹大統領がまたどのような屈辱的合意をするのか、市民社会は非常に憂慮している」とし、岸田首相の訪韓、韓日首脳会談の開催を糾弾した。また、5日には光化門広場でリレーデモ、6日夕にはキャンドル集会を開催し抗議の声をあげた。進歩系青年学生団体は6日、ソウル龍山駅広場で緊急記者会見と糾弾パフォーマンスを展開した。

対日屈辱外交糾弾、尹政権は退陣しろ

今回の韓日首脳会談は、昨年8月のキャンプデービッド合意に基づく「韓米日軍事同盟の構築」と、そのために欠かせない「韓日軍事同盟の構築」を、米日新政権の誕生に影響されずにさらに進展させることを韓日間で確認するために設定された。韓米日3カ国首脳はキャンプデービッド会談1周年を迎えて、合意を再確認する共同声明を発表している。

今回、「浮島丸事件」の犠牲者名簿（乗船者名簿）の一部が韓国政府に伝達されたが、佐渡島の金山に関して両首脳からの言及は一切なかった。歴史問題について岸田首相は私見だと強調しながら、「過去に多くの韓国人が大変なつらい経験をしたことに心が痛む」と述べたが、これは謝罪でもなく日本政府の立場を示したものでもない。そして、この言葉を尹大統領はそのまま受け入れた。

韓日両政府は過去の歴史問題を正しく解決するのではなく、「未来志向」の名の下に歴史問題の抹消を図り、来年の「国交正常化60周年」を契機に、「新しい韓日・日韓関係」を樹立しようと想定している。

親日事大売国の尹政権。退陣しかないことがますます明らかになった。

●情勢短信

京都国際高に嫌韓コメント…尹政権「韓日関係改善」を自画自賛

京都府の西脇隆俊知事は8月23日の定例記者会見で、全国高校野球選手権で優勝した韓国系民族学校を前身とする京都国際高を巡り、インターネット上に投稿された民族差別の悪質なコメント4件を削除するよう、京都地方法務局とサイト運営者に要請したことを明らかにした。同校が全国ベスト4に進出した3年前も差別的な投稿や中傷が相次いだ。尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領は23日、SNSに投稿し、同校の大会優勝を称えると共に、「京都国際の快挙は在日韓国系住民らに自負心と勇気を与えた」と強調した。尹政権は京都国際高の優勝に関連付けて現在の韓日関係を自画自賛するが、相変わらず民族差別の嫌韓コメントが横行するなど、実態はまったく異なり、韓日関係は改善し良好だなどとは到底いいがたい。チン・チャンス大阪総領事は25日、「（いまは）韓国語の校歌を非難する姿はない」「韓日関係が良くなっているのです、そうしたこともなくなったようだ」と現状を無視し韓国政府の立場を強弁するコメントをした。

放射能汚染水海洋投棄1年…日本政府は汚染水投棄を中止しろ！



汚染水海洋投棄の中止を要求する参加者たち

8月24日は一年前に、日本政府と東電が福島第一原発の放射能汚染水海洋投棄を開始した日。「日本の放射能汚染水海洋投棄阻止共同行動」は8月23日、国会で「共に民主党」、進歩党など野党と共に、討論会「福島放射能汚染水海洋投棄一年、果たして安全なのか、いまこそ国会が乗り出すべきとき」と、記者会見「日本政府は放射能汚染水の海洋投棄を即時中止しろ！」を開催した。参加者は「環境への影響と汚染の危険は世界の生態系と生命体系に深刻な危険を招くものであり、これを防ぐために汚染水の海洋投棄を即時中止し、陸上での長期保管を実行すべき」と日本政府に要求した。韓国政府に向けても、国際社会の責任ある一員として、主権国として、汚染水海洋投棄の中止のために「国際海洋法裁判所への提訴」「日本産水産物輸入禁止」など責任ある姿勢を示すよう強調した。

「907気候正義行進」に2万人、進歩党「気候悪党・尹錫悦は退陣しろ！」



気候正義の実現を訴える参加者たち

「907気候正義行進」が9月7日、ソウル市内の新論岬駅から江南駅まで開催され、「気候正義」を要求する611団体、約2万人が参加した。参加者は「気候ではなく社会を変えよう」をスローガンに、生態系を破壊し利潤だけを追求する社会をこえて、平等で尊厳ある生を享受しようと大規模行進を展開した。進歩党はキム・ジェヨン常任代表、チョン・ヘギョン議員をはじめ多くの党員と共に参加し、「気候悪党・尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権の退陣」を訴えた。キム常任代表は、世界が炭素削減

に取り組んでいるのに「尹政権は逆走行で暴走している」と批判。「この地に新空港、乱開発、原発は必要ない」「気候災害と不平等に抗して生を守る『気候正義』が切実」と主張し、「進歩党は国会、市民と幅広く連帯し、気候正義実現の先頭に立つ」と強調した。

활동보고 活動報告

●「韓国オプティカルハイテック労組を支援する会」月例行動…宋委員長がアピール



アピールする宋世一委員長

「韓国オプティカルハイテック労組を支援する会」が主催する月例の抗議要請行動が8月26日に実施された。

朝8時から品川駅港南口のデッキで宣伝行動。韓統連の宋世一（ソン・セイル）委員長が、労使関係の幅を広げ会社側の無分別な損害賠償請求と仮差し押さえを制限する「労働組合および労働関係調整法」改正案に対し、尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領がまたもや拒否権を行使したことを指

摘した上で、「拒否権乱発で政治を混乱させ、労働者・民衆の生活と権利を破壊する政権に対する退陣運動が本格的に始まった」とアピール。さらに「『良好な韓日関係』を維持するために新たな『韓日ゆ着』が始まっており、両国間の労働争議を意図的に無視し蓋をしようとしている」と韓日両政府の姿勢を糾弾した。

その後、日東電工東京本社（「品川シーズンテラス」ビル26階）に対し交渉を受け入れるよう要請したが、日東電工はいつものように要請文の受け取りを拒否。参加者はビル前で「『食い逃げ』日東電工は偽装廃業を撤回し交渉に出てこい」「日東電工は韓国オプティカルハイテック労働者の雇用継承の責任を取れ」と声を上げた。

行動後、9日に韓国オプティカルハイテック労組を訪問したメンバーから現場の闘争報告。支援する会では10月23日午後6時30分から文京区民センターで支援集会を開催する。

●モンダンヨンピルが交流事業「ウリトレ」開催…金昌五副委員長が講演



在日同胞の史跡を案内する金昌五副委員長

モンダンヨンピル（朝鮮学校を支援する韓国市民団体）は8月23日から25日に韓国と在日同胞青年の交流事業「ウリトレ（わたしたちと同年代）」をIN大阪を開催。韓統連中央の金昌五（キム・チャンオ）副委員長が二日目のコリアタウンフィールドワークを担当した。

韓国と日本からそれぞれ12名ずつ合計24人の青年が参加し、モンダンヨンピルのスタッフが同行した。

24日の午後3時にKCC会館（大阪市生野区）の5階ホールで、「コリアタウンを訪ねる前に」と題して金副委員長が講演。コリアタウンが古くは百済と深いゆかりのある地域であること、日帝植民地時代に済州島と大阪港をつなぐ直行便が開通したために済州島出身者が多く居住していること、朝鮮の食材を売る店が多かったために朝鮮市場と呼ばれたが、時の流れとともに在日同胞の食生活も大きく変わり衰退する一方だったのが、韓国ドラマ「冬のソナタ」の爆発的なヒットとK-POPブームにより、いまや大変な観光地となったことなどを解説。参加者は熱心に聞き入っていた。

講演後は2班に分かれ、かつては百済川と呼ばれた平野川からコリアタウンを歩いて御幸森神社までフィールドワークした。

<ウリトレ>は毎年行われ今年で6回

目。金副委員長は「韓国の青年と在日同胞青年との貴重な交流事業であり、今後の発展を期待したい」と語った。

●尾澤裁判、東京高裁に要請・抗議デモ…無罪判決を勝ちとろう！



裁判の不当性を訴える尾澤氏（中央）

韓国サンケン労組に対する支援活動の中で、暴行罪・威力業務妨害罪で逮捕・起訴された尾澤孝司氏の控訴審初公判が5月13日、東京高裁で行われ、伊藤雅人裁判長は18点の証拠証人をすべて却下しすぐさま結審した。

第一審から続く裁判所のこうした強圧姿勢に抗議し第二審で無罪判決を勝ちとるために、「尾澤孝司さんを支える会」など支援者は8月22日、高裁に対する要請と抗議デモを繰り広げた。

伊藤裁判長に対し△弁論を再開し、請求

した証拠証人を採用し実質審理を行うこと△公判は警備法廷を止め、普通の大法廷で行うこと△傍聴者への暴行、セクハラを謝罪し、再発防止を約束すること△原審判決を破棄し、無罪判決を行うことを要請したが、担当者は「要請だけ受ける」「返答はできない」と繰り返す不誠実な姿勢で終始した。

高裁前で集会を開催し、高裁の対応を厳しく批判する尾澤氏の報告に続いて支援者からアピール。韓統連の宋世一（ソン・セイル）委員長が「裁判所の対応は尾澤裁判が政治的弾圧であることを示すもの」「韓日連帯で裁判勝利を目指そう」と訴えた。その後、裁判所を一周するデモを展開し抗議の声をあげた。

9月11日に東京高裁で判決が出たが、原告の訴えを全て棄却する不当判決となった。（詳細は次号）

●汚染水海洋投棄1年を迎え、都内で抗議スタンディング…李俊一事務長がアピール



アピールする李俊一事務長

「さようなら原発1000万人アクション実行委員会（実行委員会）」は8月24日、新宿駅南口で「汚染水強行放出1周年、抗議スタンディング行動」を開催した。実行委員会は汚染水が放出された日から毎月1回、首相官邸前で抗議行動を行い、韓統連・韓青も参加・アピールしてき

た。

実行委員会から主催者あいさつ。「福島原発事故から13年経った。現在でも福島原発には膨大な量の放射線廃棄物が残されており、それをどのように処理するかは、まったく見通しが立っていない。一方的な安全宣言を掲げ、地元住民に汚染水を押し付けている政府と東京電力のやり方は間違っている」と指摘。「長期にわたる汚染水放出は動植物にも深刻な影響を与える。一日でも早く汚染水放出を止めていきたい」と語った。

反原発団体や市民団体などがアピールする中、韓統連の李俊一（イ・チュニル）事務長がアピール。「韓国の尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権も日本と同じく原発を推進しており、現在、朝鮮半島近海では核戦争を想定した韓米合同軍事演習が



兵庫報告会



大阪報告会



神奈川報告会

●JAL争議の解決を求める宣伝行動…宋委員長がアピール



アピールする宋世一委員長

JAL争議の解決を求める宣伝行動が都内・錦糸町駅前で開催され、韓統連の宋世一（ソン・セイル）委員長が支援連帯のアピールをした。宋委員長は、韓国で労使規定の枠を広げ損害賠償要求などを制限する労組法改正案に対し、尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領が二度にわたり拒否権を行使したことを厳しく批判した上で、「労働者の生活と権利が保障されなければなら

い」と強調し、「市民の皆さんの関心と支援が争議解決の力になる」と訴えた。

JAL争議とは

2010年1月、日本航空（JAL）は政府の方針で破綻と再建が進められた。再建の過程で人員削減目標を超過達成し、12月時点で1586億円の営業利益を上げていたにもかかわらず、12月31日大みそかにパイロット・客室乗務員165人を年齢と病欠歴を基準に解雇した。解雇されたベテラン乗務員は現場の第一線で安全問題や職場改善に取り組んでいた人たち。165人の解雇は、利益を最優先するために、モノ言う労働者の排除と労働組合の弱体化を狙ったもので、安全に逆行する行為。JAL被解雇者労働組合（JAL争議団）の争議解決を求める闘いは全国で取り組まれている。

●関東大震災朝鮮人虐殺101周年追悼行事を都内で開催…真相究明と謝罪を要求



追悼碑に献花する犠牲者遺族たち

関東大震災における朝鮮人虐殺101年を迎え、都内で各団体が追悼行事を開催し、韓統連・韓青も参加した。

日朝協会などの市民団体が構成された

「9. 1 関東大震災朝鮮人虐殺犠牲者追悼式実行委員会」は9月1日、横網町公園で「関東大震災朝鮮人犠牲者追悼式」を開催。台風の影響により実行委員会のみ現地で追悼式を行い、一般参加者はオンライン参加となった。

日朝協会の宮川康彦会長が実行委員会を代表しあいさつ。「東京都の小池都知事は就任2年目から追悼文を送ってこなくなったが、追悼碑の建立や碑文の作成には東京都も関わっており、歴代の東京都知事が追悼文を送るのは当然のことだ」と指摘。

「過去の恥ずかしい歴史から逃げ回るので

はなく、真摯に向き合うべきだ」と強調した。韓国伝統舞踏家の金順子（キム・スンジャ）さんによる鎮魂の舞の後、遺族代表が追悼碑に献花。犠牲者を悼んだ。

8月30日には「関東大震災朝鮮人虐殺の犠牲者追悼と責任追及の行動実行委員会」が「関東大震災101年 朝鮮人虐殺責任を求める集会」を開催。朝鮮人犠牲者遺族の曹光煥（チョ・グァンファン）さんが発言。虐殺の歴史を語り、日本政府の責任を追求した。法政大学の慎蒼宇（シン・チャンウ）教授が虐殺の歴史的背景について講演。「関東大震災時朝鮮人虐殺の事実を知り追悼する神奈川実行委員会」の山本

すみ子共同代表が横浜における虐殺について報告した。

8月31日には「関東大震災朝鮮人・中国人虐殺100年犠牲者追悼大会実行委員会」が「関東大震災朝鮮人・中国人虐殺101年犠牲者追悼大会」を開催。犠牲者遺族の発言後、明治大学の山田朗明教授、ジャーナリストの有田芳生氏、「関東大震災朝鮮人虐殺の国家責任を問う会」の田中正敬事務局長が講演。「群馬の森追悼碑を守る会」の川口正明共同代表とサンフランシスコ「慰安婦」正義連盟の金美穂さんが活動報告した。

●韓統連大阪と韓青大阪が鶴橋アクションを開催…韓米・韓米日合同軍事演習中止を要求



アピールする金昌範代表委員

韓統連大阪本部と韓青大阪府本部は8月31日、JR鶴橋駅前前で韓米・韓米日合同軍事演習の中止と東アジアの平和実現を訴える「鶴橋アクション」を開催した。「鶴橋アクション」は毎月一回開催され、地域住民に軍事演習の中止や朝鮮半島の平和と

統一を訴えている。

韓統連大阪本部の金昌範（キム・チャンボム）代表委員は「今年に入り、朝鮮半島周辺で韓米合同軍事演習が180日間も実施されている。朝鮮半島周辺は日本の周辺でもあるのに、日本のメディアは一切報道しない」と批判し、「軍事緊張を緩和させるためには対話が必要だ。軍事演習では平和は実現しない」とアピールした。

李鐵（イ・チョル）常任顧問は「1950年に始まった朝鮮戦争は現在も停戦状態が継続しており、いつ再び戦争が起こるか分からない状態だ。そうした状況下で軍事演習を実施することは極めて危険なことだ。すぐに軍事演習は中止すべきだ」と訴えた。

●韓統連三重・韓青三重が映画「WARmericaの運命」上映会を開催…金昌五副委員長が講演



講演する金昌五副委員長

「～米国は東アジアにおける戦争策動をやめろ～映画『WARmericaの運命』上映会」が9月8日、四日市市内で開催された。主催は韓統連三重本部・韓青三重県本部が中心となった実行委員会。本映画は映画「私はチョンサムです」を制作した金哲民（キム・チョルミン）監督の作品。米国の成り立ちから二つの大戦による覇権の確立、現在の凋落しつつある状況を描き、多様化する世界の様子を映像や有

識者のコメントで構成したドキュメンタリー映画。

金相祚（キム・サンジョ）実行委員長（韓統連三重本部代表委員）が主催者あいさつ。「日本ではなかなか報道されない米国の本当の姿を一人でも多くの人に知ってほしいとの思いから、この上映会を企画した。映画の焦点の一つでもある韓国の尹錫悦（ユン・ソンニョル）親米政権の退陣闘争が、朝鮮半島と東アジアの平和において喫緊の課題であることも分かち合いたい」と語った。

映画上映後、韓統連中央の金昌五（キ

ム・チャンオ）副委員長による講演会「多極化する世界と朝鮮半島情勢の展望」が行われた。金副委員長はBRICKS、朝鮮をはじめ「米国から自立する国々」が大きな発展を遂げている現状を「多極化する世界」として解説。一方で韓国・米国・日本をはじめ旧態依然のままの西側諸国が相対的に衰退していく様子やその詳細を明らかにした。また、朝鮮の対南政策の転換、韓国の選挙結果から見る朝鮮半島情勢や統一に対する見解などを明らかにし、今後の展望を全体で共有した。

행사예정 行事予定

9月

日朝ピョンヤン宣言から22年 日朝国交正常化の早期実現を求める大阪集会

日時: 9月13日(金) 午後6時開場、午後6時30分開場 場所: エルおおさか 内容: 講演「朝鮮半島情勢と日朝関係の展望について」(講師: 金志永(キム・ジヨン) 朝鮮新報社編集局長) 料金: 1,000円(資料代として) 主催: 日朝国交正常化の早期実現を求める市民連帯・大阪、全日本建設運輸労働組合近畿地方本部 連絡先: 06-6583-5549

「日朝平壤宣言」22周年 「日朝国交正常化と朝鮮学校—今、何が課題となるのか?—」(愛知)

日時: 9月14日(土) 午後1時30分受付開始、午後2時開始 場所: 名古屋市教育館 内容: 講演(講師: 金東鶴(キム・トンハク) 在日朝鮮人人権協会副会長) 料金: 1,000円 主催: 日朝教育・文化交流をすすめる愛知の会 協賛: 日韓併合100年東海行動、韓統連愛知本部など 連絡先: 090-7674-8421(藤田)

第2回韓統連セミナー2024(大阪)

日時: 9月23日(月・休日) 場所: 東成区民センター 内容: 講演「~韓米日・韓日軍事同盟を許すな! 進みゆく戦争準備の仕組みを解き明かす」(講師: 金昌範(キム・チャンボム) 韓統連大阪本部代表委員) 料金: 800円(青年・学生は500円) 主催: 韓統連大阪本部 連絡先: 090-3822-5723(チェ)

10月

第29回統一マダン生野(大阪)

日時: 10月6日(日) 正午開始 場所: いくのパーク 内容: 韓国民衆歌手ペク・チャさんのミニライブ、朝鮮舞踊、Kポップダンスなど舞台出演、コリアンフードなど屋台出店 主催: 同実行委員会 連絡先: 06-6711-6377



いつでも
どこでも
水洗トイレ!

自律式移動型水洗トイレ サラオ

国交省認定『快適トイレ』

広々、キレイ、置くだけ。ソーラーパネル付きなら電力も不要。

太陽光設備と蓄電池設備を備えた自律式移動型水洗トイレです。電気や上下水道の設備が整っていない環境でも設置できます。最新式の便器を使用し、温水洗浄暖房便座を完備しています。家庭用トイレと変わらない外観・内装なので、安心して清潔な水洗トイレを利用することができます。

汚水タンクには脱臭効果のある土壤被覆がされており、臭いがしません。外部コンセントが付いているため携帯電話の充電や電化製品等が使用できます。工事現場だけでなく災害などの緊急時にも対応可能です。移動式クレーン車で運搬ができ、設置撤去が簡単です。



快適トイレ
適合商品
NETIS 国土交通省新技術情報システム登録商品
CB-160028-VR

快適トイレ
適合商品
NETIS 国土交通省新技術情報システム登録商品
CB-160028-VR

快適トイレ
適合商品
NETIS 国土交通省新技術情報システム登録商品
CB-160028-VR

広さ約2倍以上。着替えもできます!

広さは一般的な仮設トイレの約二倍。着替えもしやすく、お子様と一緒に入れるなど、女性に優しい空間です。

女性に嬉しい、水洗トイレの清潔感!

簡易水洗ではなく、家庭と同じ水洗トイレだから清潔に保たれます。衛生面でも安心です。

使いたい場所に、使いたい期間だけ。

リフトやトラックで運搬できるため、設置場所を選びません。必要な場所にお届けします。



設置事例
[大型駐車場 SII型]



[災害避難所 駐車場/SII型]

熊本地震の際に、災害ボランティアセンターでご利用していただきました。地震では上水管と下水管が甚大な被害を受けます。災害ボランティアセンターに設置し多くの方にご利用いただきました。鏡もあり、着替えもでき、当たり前水洗トイレがうれしいという声を頂きました。



[ラグーナビーチ SII型]

屋外結婚式に使用しました。



[駅前工事現場 SII型]

駅の再開発工事でサラオ SII型を採用していただきました。多くの方が働く現場ですので、タンクに給水が不安の上水を直結。下水は仮設の下水を引いていただき、それに直結しました。女性の警備員さんに大変喜んで頂いたのがうれしい思い出です。



[キャンプ場 WI型]

大自然に囲まれキャンプをする中でも、仮設トイレ特有の不快感や違和感はありません。快適に過ごせることをお約束します!

安全とエネルギーと環境を創造する

Gテクノ株式会社

<https://www.g-techno.jp/>

お問合せの際は
下記フリーダイヤルまでご連絡下さい。

サラオ イイナ



0120-360-117